

## 令和4年度 ユネスコスクール活動報告

本校は、2012年よりユネスコスクールに認定されており、これまで国際理解教育、道徳教育、理数教育、進路教育、大学との連携を軸に活動を行って参りました。特に学外では生徒たちが日々の教室での学習を超えた学びを得るために、県内外の高校及び大学との情報交換や共同学習を積極的に行っております。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、様々な活動が中止、延期されながらも、感染症対策に力を入れながら活動を行って参りました。以下に本年度活動の一例を掲載いたします。

### 1. 国際理解教育

#### 【ブリティッシュヒルズ英国疑似体験プログラム】

ブリティッシュヒルズは1994年に設立された、イギリスの風景や文化を再現した語学研修、異文化体験、国際理解教育などのプログラムを実施している施設です。49名の生徒が参加し、生徒たちには2泊3日のプログラム期間はレッスン、食事、自由時間など全てに日本語ではなく英語で過ごす英国疑似体験にチャレンジしてもらいました。生徒たちが自ら考え、発言し、それに対して先生方からリアクションを得ることができるスタイルにより、単に英語を学ぶだけではなく、学んだ英語を使い、異文化に興味・関心をもつきっかけが得られました。



#### 【Tokyo Global Gateway プログラム】

Tokyo Global Gateway（東京都英語村）以下「TGG」という）プログラムに1・2年生8名が参加しました。TGGは2018年9月6日江東区青海にオープンした体験型英語学習施設です。8人に1人Agentと呼ばれるネイティブの担任が最初から最後まで付きっきりで指導にあたります。TGGでの語学研修は、日頃の学習成果を試す機会として、生徒たちにとって大変有意義なものになりました。また、新型コロナウイルス感染防止対策として、全職員がマスクの着用、教室に入る際のアルコール消毒や昼食時の黙食等の徹底がされておりました。今後も生徒の充実した学習活動を推進して参ります。



## 2. 道徳教育

### 【クリスマスボランティア】

JRC同好会が企画を担当し、マンドリン楽部、音楽部、ジャグリング同好会の協力のもと、近隣の保育所子ども達にクリスマス会をプレゼントしました。本校と本保育所は隣接しており、避難訓練や保育実習などで日頃から連携して活動しています。本校の生徒の中にも、幼いころ保育所でこのクリスマス会を楽しみにしていた人がいるという20年以上続いている伝統あるイベントです。本年度も感染症対策を念入りに検討し、無事に開催することができました。



## 3. 高大連携

### 【千葉大学教育学部基礎教養講座】

本講座は、千葉大学教育学部の先生方に、様々な分野の講義をしていただくもので、今年度は6名の生徒が参加しました。学びの内容は幅広く、学校給食について考えることもあれば、異文化理解について学習することもあり、様々な分野に興味関心を持ち、幅広い教養を身につけました。



## 令和4年の総括

### ○国際理解教育…英語学習の動機付け

- ・12月 ブリティッシュヒルズ英国疑似体験プログラム、TGG英語学習プログラム
- ・3月 国際交流（米国・豪州ホームステイプログラム）＜中止＞

### ○道徳教育…発信力育成、自己理解、他社理解のため

- ・道徳教材を使った道徳教育（1年生、年2回実施）
- ・社会福祉施設での地域交流会（吹奏楽部、ジャグリング同好会）
- ・近隣保育所でのクリスマスボランティア（マンドリン楽部、ジャグリング同好会、音楽部、JRC同好会）

### ○進路教育…高大連携、理数教育の充実

- ・各種インターンシップ（千葉県庁・保育園）
- ・職業体験（看護、保育）
- ・近隣大学との連携



千葉県庁インターンシップ受付業務



保育園でのインターンシップの様子



高大連携講座「食品を化学する」



量子科学技術研究開発機構による放射線講座



12回科学の甲子園  
千葉県大会参加の様子



量子科学技術研究開発機構（QST）による  
QST 研究成果発表会